

蔵王

題字 大久保伝蔵氏

JCI 公益社団法人
山形青年会議所

〒990-0042
山形市七日町2-1-3 プラザビル七日町3F
TEL (023) 632-8665
FAX (023) 633-2219
HP : <http://www.yamagatajc.or.jp>
E-mail : y-jc@macbase.or.jp

No.300

2019年7月4日

●理事長 手塚 孝樹

●編集 総務広報委員会

2019年 スローガン

- 【日本青年会議所】 共に心躍る未来へ 「やりましょう！」
【東北地区協議会】 東北の心躍る未来へ 胆識をもって挑戦し続けよう
【山形ブロック協議会】 責任と覚悟を持って挑戦しよう 夢と笑顔溢れる「やまがた」の実現に向けて
【山形青年会議所】 Be Together ～共に歩まん～



ご挨拶

公益社団法人山形青年会議所
2019年度 第64代理事長 手塚 孝樹

平素より山形青年会議所の運動に対し深いご理解とお力添えを賜っておりますことに、心より感謝御礼申し上げます。

本年、山形青年会議所は「Be Together ～共に歩まん～」のスローガンのもと、メンバー一丸となって、市民の皆様をはじめ、行政や関係諸団体、各地会員会議所の方々と共に歩みを進めております。

まず、2月例会として、「これからの世界で活躍するリーダー」と題して、地域を担うリーダーを育成することを目的とした公開の講演会を開催致し、コミュニケーションや英会話の重要性などの気づきを得ることができました。次に、3月例会として、広域まちづくり協議会の主催で防災セミナーを開催し、災害時における初動体制や青年会議所の役割などを学ぶことができました。そして、4月例会として「JCI ASPAC山形大会5周年記念式典・祝賀会」を開催し、同大会を成功に導いた経験や実績を受け継ぎ、さらなる運動へと展開していく重要なきっかけとなりました。また、5月例会として「やまがたの池かいぼり大作戦！！

～みんなで環境問題を考えよう～」と題して公開例会を開催し、多くの市民の皆様と環境問題を考えることができました。そして、6月例会として、メンバー間の交流そのものを主目的とした交流会を開催致しました。

現在、新入会員の認証に向け、熱い情熱と高い志を持った新たなメンバーを一人でも多く迎えられるよう会員拡大活動にメンバー一丸となって取り組んでおります。

また、8月には山形の夏の風物詩として市民の皆様さまに支持され発展してきた山形大花火大会を開催致します。第40回目という記念すべき本大会は「『輪』～歴史とご縁をかさねがさね～」をテーマに掲げ、安心・安全な大会運営を行うことは当然として、観覧者の皆様に大きな感動と笑顔を与えることができる大会としたいと考えております。

皆様に於かれましては、山形青年会議所に対し引き続きのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第40回 山形大花火大会PR



花火大会特別委員会
特別委員長
荒井 要雄

山形の夏の風物詩として夜空を彩り、山形市民をはじめ県内外多くの方から愛されている山形大花火大会は、本年第40回の節目の大会を迎えます。「輪～歴史とご縁をかさねがさね」のテーマのもと、本年も8月14日に須川河畔にて開催をいたします。近年の社会状況の変化から大会運営に関する協賛金の減少などにより、全国的には花火大会の規模が縮小に追い込まれたり、中止になっている地域も出ています中、お陰様で本年も昨年同様規模の大会運営を目指して委員会一同活動を進めております。

山形大花火大会は1980年に「いま蘇るふるさとの夏」のテーマのもと、第1回目の大会を馬見ヶ崎河畔にて開催されました。これまで開催日を8月14日というお盆の中日にしていた背景として、花火大会を通して山形に住まう方や山形から離れて生活をする事になった人が、故郷へ帰ってきた時に思い出を語れる場、仲間が集うきっかけの場でありたい、そのような思いがあったと聞いております。1999年の第20回大会に現在の須川河畔に会場を移動し、その後も常にソフト面とハード面において時代変化に対応し、試行錯誤しながらより良い大会運営を目指し進化してきました。

本年のテーマに込めた想いといたしましては、夏の夜空に大輪の花を咲かせ、観覧いただいた方に大きな感動をお届けするのはもちろんの事、多くの方の努力や想い、ご協力があって40回という長い歴史を紡いでこられた事に対する感謝を忘れない事にあります。連綿と受け継がれてきているJCメンバー、実行委員会メンバーの熱い気持ちを胸に、観覧者の笑顔溢れる大会を目指してまいります。

結びとなりますが、本年の大会におきましてもご支援、ご協力をいただく全ての皆様、ご協賛いただきます企業・個人の皆様、そして打ち上げ会場をご提供いただきます学校法人山本学園様に改めて感謝を申し上げますとともに、大会成功へ向けて全力で邁進しますことをお誓い申し上げ、特別委員長としてのご挨拶とさせていただきます。

総務企画部会

部会長 畑 秀生

本年の目玉としましては、2つに凝縮されております。

一つ目は、3部構成での花火プログラムですが、それぞれのテーマを「次代」、「祭典」、「感謝」をキーワードにこれまで以上のボリュームや演出で観覧者を魅了します。

二つ目は、初地上波テレビでの生中継番組です。当日事情があって来場できない方や、まだ山形大花火大会をご覧になったことがない方にも楽しんでいただき、次年度大会以降へと橋を架けられればと考えております。

渉外広報部会

部会長 中嶋 康博

山形の夏を象徴する山形大花火大会も第40回という記念すべき節目を迎えます。これまで以上に協賛金募集活動に力を入れると共に、青年会議所現役メンバーを始め、シニアの諸先輩方、多くの企業様からのご協力を頂き、より発信力のある魅力ある大会構築をしていきます。

例年同様、ふるさと納税、街頭募金も実施しております。特別観覧席の先行販売は、インターネット上で6月24日(月)より始まります。通常販売は、7月1日(月)です。本年度も皆様のご理解とご尽力、何卒宜しくお願い申し上げます。

設営防災部会

部会長 松田 大和

本年度も安全安心第一に会場設営を徹底し、来場者の皆様に快適に過ごしていただけるよう万全な会場づくりを行って参ります。

観覧会場は有料会場が3会場、無料会場が2会場となります。

- 特別観覧席…特別観覧席のあるメインの観覧会場
- 有料A会場…反田橋西側の観覧会場
- 有料B会場…協同の杜グラウンドの観覧会場
- 無料①会場…山本学園野球場グラウンド南側の観覧会場
- 無料②会場…無料①会場南側の観覧会場

皆様、何卒ご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

警備交通部会

部会長 島田 雄生

本年も安心安全な警備体制を構築し、ご来場の皆さまのスムーズな交通整備を行って参ります。駐車場・バスの運行・タクシー乗降場所の指定等、本年も抜かりなく準備させていただきました。インターネットで詳しい交通アクセスを掲載いたします。また、例年の課題でもありました帰宅時の混雑を軽減するために帰宅時導線の改善を図っております。スムーズな事前の準備や当日の警備に関して、皆様のご尽力なくして成功は成し得ません。何卒ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

山形大花火大会

令和元年 **8/14** 水

山形市制施行130周年記念事業

【時間】午後7時開始
【開催】午後9時30分

※小雨決行 荒天中止

【場所】須川河畔 反田橋付近

大会テーマ

歴史とご縁をかさねがさね

ステージイベント

18:30～ ●詳しくはHPでご覧ください

※LIVEステージは、特別観覧会場になります。有料会場入場券では入場できません。

※「特別観覧席」7月1日より販売!

●チケットは、公式ホームページ、お近くのスーパーヤマザク(北町店、成沢店、白山店、あさひ町店、松見町店、漆山店、宮町店、富の中店、上山店、中山店)でお買い求め下さい。●座席場所が硬い場合がございます。各席の詳細はホームページをご覧ください。

座席数に限りがあります。お早めにお求めください。売り切れの際は当日券の発売は行いません。

チケットのお申込みは、こちらからどうぞ。

迫力満点! 生放送

大会の迫力ある映像を生放送でお送り致します

チャンネル: 6ch

2019年8月14日(水) 19:00～21:00

大会当日 LIVE 中継

ラジオを聴きながら

エフエム山形 FM76.2

モンスター FM76.2

大会の模様は、市長チャンネル:091ch イベントバイキングにて放送!

2019年9月23日(月)～10月6日(日) 12:00～(毎日) 19:00～(月～金)

【詳しくはホームページをご覧ください】 <http://www.hanabi.gr.jp/> 山形大花火大会

主催/山形市・山形商工会議所・(公社)山形青年会議所

■後援/山形県・国土交通省東北地方整備局山形河川国庫事務所・山形市教育委員会(公社)山形県観光物産協会(一社)山形市観光協会・山形新聞・山形放送(株)山形テレビ・(株)テレビユー山形・(株)さくらんぼテレビジョン(株)アイバータイムメディア・山形コミュニティ放送(株)エフエム山形・東日本旅客鉄道(株)仙台支社(学)山本学園(関不関)

■打上げ会場提供/学校法人 山本学園

【お問い合わせ先】山形青年会議所内

山形大花火大会実行委員会

TEL.023-632-8665 (月曜から金曜/午後1時～5時)

【ポスター原画】松越今日さん(山形デザイン専門学校)



JCI ASPAC山形大会 5周年記念式典・祝賀会の報告

ASPAC 5周年実行委員会 委員長 小林一也



4月9日(火) ホテルメトロポリタン山形にて4月例会「JCI ASPAC山形大会5周年記念式典・祝賀会」を開催致しました。

当日は200名を超える先輩諸兄にご参会いただき、当時を懐かしく振り返っていただくとともに、世代を超えた交流を図らせていただきました。

式典では、佐藤孝弘山形市長、鈴木和也先輩、1997年度日本JCI会頭村岡兼幸先輩、テレサ・プーン君よりご挨拶をいただきました。また、2014JCI会頭シャイン・サテュパラビ・ヴァスカラ先輩をはじめ多くの皆様より祝電をいただき、その中で参加の叶わなかった2014JCI ASPAC山形大会議長のケン・ウォン先輩からのメッセージをJCI本部アジア太平洋エリアマネージャー古賀泰代様にご代読いただき、さらにサプライズも演出させていただき、厳かな中にも華やかと温かみのある式典となりました。

祝賀会では2019年度日本JCI副会頭の石川和孝君より乾杯のご挨拶をいただいた後、阿部派一刀流阿部吉宏様からの居合斬り演武、当時の動画上映を行うなど終始和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。中締めのご挨拶では、ASPAC山形大会実行委員長の齋藤秀和先輩および実行委員会の皆様とセネター議長岡崎彌平治先輩、2014年度理事長齋藤秀昭先輩にご登壇いただき、感動の中で締めくくっていただきました。

現役メンバーは、普段お会いする機会の少ない先輩諸兄との交流を図らせていただくことで、今後のより良い青年会議所活動推進への刺激をいただく貴重な機会となりました。

本例会の開催にあたり、山形JCSニアクラブの皆様には多大なるご協力を賜り、無事に例会を執り行うことができましたことに厚く御礼を申し上げます。

至らぬ点多々ございましたが、反省点はしっかりと引き継ぎを行い今後の事業がより良いものとなるよう努めて参ります。

ご多忙にもかかわらずご参加いただきましたご来賓の皆様、開催にあたりご協力を賜りました全ての皆様に改めて感謝を申し上げ、実施報告とさせていただきます。



3月例会の報告

未来育成委員会 委員長 奥山竜士

未来育成委員会です。2019年3月12日(火)初めての担当例会として、3月4LOM合同例会を開催させていただきました。4LOMとは、天童、上山、山辺、そして山形の4青年会議所で構成される、広域まちづくり協議会のごことで、毎年一度主催LOMを持ち回りにして例会を開催しております。本年は山辺青年会議所の主催年度でした。内容は2部構成で、第1部に山形ブロック協議会会長公式訪問、第2部に防災セミナーという構成でございました。第一部のブロック会長公式訪問では、山形ブロック協議会の活動方針や、役員、各委員会の紹介があり、ブロックとしての活動方針を学ぶ機会となりました。第2部の防災セミナーでは、南陽青年会議所OBの皆様や社会福祉協議会の皆様をお招きし、南陽豪雨災害におけるボランティア活動についてご講演いただくとともに、参加者全員で、有事を想定して、青年会議所に何ができるか、必要な資材・機材をどのように調達するか等についてグループワークを行いました。災害はいつ起こるかかわからず、もしもの時、「青年会議所ができること」「青年会議所でなければできないこと」があるはず。いつ起こるかかわからない「もしも時」のために、平素から有事に備え、関係機関と密な連携を築いておくことが重要だと学びました。また、本例会には各地の社会福祉協議会様が来賓としてお越し下さり、例会終了後は、LOMの防災担当と社協の担当者様が連絡を密にするような運びとなりました。山形青年会議所としては、社会福祉協議会様からメンバーをご輩出いただく形となり、非常に有意義な例会となったことをご報告申し上げます。



5月例会の報告

未来育成委員会 委員長 奥山竜士

未来育成委員会です。2019年5月19日、山形市は鳥海月山両所宮境内の池におきまして、5月公開例会「やまがたの池かいぼり大作戦!! ~みんなで環境問題を考えよう~」を開催致しました。掻い掘り(かいぼり)は、池の水をくみ出して泥をさらい、魚などの生物を獲り、天日に干すことで、日本で伝統的に行われてきた池の管理方法です。趣旨として、UN SDGs(持続可能な開発目標)である環境問題の側面から、地域の方々身近に環境問題を感じていただくことを目的に開催いたしました。当日は定員の30名を超える小学生の方々に参加をいただき、多くの児童と保護者の方々にご参加いただきました。普段見ることのできない水のない池での生物調査や半澤直人先生(山形大学学術研究院理学部生物学分野担当教授)の解説を、子ども達はとても楽しんでくれたようです。また、子ども達の生物調査と並行して、池の清掃活動を行いました。清掃活動には、多くの地域の方々にもご参加いただき、水門周辺を中心に、泥の掻き出しを行いました。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。本事業には、山形市の佐藤市長も急遽駆けつけてくださり、地域の方々から高い関心をいただけたと実感しております。皆様のおかげを持ちまして大きな事故なく終了することができました。本事業にご参加いただいた皆様方には、心より感謝申し上げます。



2月例会の報告

地域リーダー創成委員会 委員長 高橋将史

2月12日、山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング 大会議室にて、2019年度2月公開例会を開催致しました。あのスティーブ・ジョブズ氏が創設し、iPhoneやMAC等、世界中で愛されているAPPLE社。そのスティーブ・ジョブズ氏からの熱烈なオファーによりAPPLE JAPAN社長と米国APPLE本社にて副社長を歴任され、現在は株式会社コミュニケーション代表取締役であります山元賢治氏より講演をいただきました。

幾度となく困難な問題を解決し、様々な経験をされた山元氏。変化の早いこの時代だからこそ必要な考え方・世界のリーダー達と戦ってこられた経験を共有いただき、一人一人が何かしらの「気づき」を得ることができました。また、講演の内容だけでなく世界の最前線で数えきれないほど行ってきた「プレゼン」の方法に全員が心を奪われ、まさに「息をのむ暇もない」世界を感じる事ができました。さらに、講演会には最年少18歳の高校生から50代の方まで幅広く参加して頂き、「強烈な本物感」「迷いが晴れた」「瞬断という言葉が心に響いた」などたくさんの喜びの声を頂きました。

この貴重な機会を通じて更なる個人・LOMの成長、そして山形市全体の資質向上の一助となりますよう、当委員会メンバー一同真摯に向き合っており取り組んで参りたいと思っております。



6月例会の報告

会員交流委員会 委員長 吉田昌平

去る6月8日、「大交流懇親会」のテーマのもと、会員交流委員会設営にて6月例会を開催致しました。

例会に先立ち、委員会内でどのような内容にするべきか、何度も議論を重ねました。結果、今般の会員数の減少傾向や、出席率の停滞などの諸問題を解決するためには、改めてメンバー同士の相互理解と関係性強化を図ることが肝要で、そのために交流と懇親に特化した例会を開催するとの結論に至りました。加えて、本年より日本青年会議所が推進する「ビジネスの機会」の提供にもなるよう、会員名簿では知りえない本業の詳細がわかるような資料を準備し、本業の面でも相互理解が促進されるような例会を目指しました。結果、例会ではメンバー同士が大いに盛り上がり、普段は話す機会がないメンバーとも話し、懇親を深めることができたと思います。内容や運営については大いに改善の余地があったかと思いますが、メンバー同士の相互理解、関係性強化が図れた例会になったと実感しております。時代の流れが速く、社会の変化が激しい時代だからこそ、私たちは確かな信念を持ち、明るく前向きに活動をしていく必要があると思います。そして明るく前向きに活動を行うためには、信頼できる同士の存在が必要不可欠です。この例会で育まれたメンバー間の絆を、山形大花火大会をはじめとする各事業、及び会員拡大に活かしていくことをお誓い申し上げます。6月例会のご報告と代えさせていただきます。

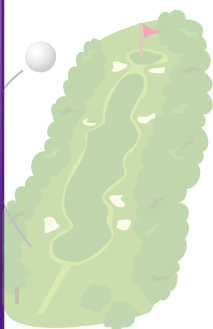




会員交流委員会
委員長
吉田昌平

サマーコンファレンス(合同LOMナイト)のご案内

7月20日(土)、21日(日)の2日間、パシフィコ横浜を会場としてサマーコンファレンス2019が開催されます。そして20日(土)の夜には銀座Sun-mi日本料理伊勢佐木町店にて、姉妹JCである倉敷JCとの合同LOMナイトを倉敷JC主導で開催致します。良き友でもありライバルでもある倉敷JCの方々との親睦を深める機会となります。ぜひ皆様で熱く楽しい夜の横浜を過ごしましょう。



山形JCシニアクラブとの交流会

9月19日(木)は山形グランドホテルにて山形JCシニアクラブとの交流会、また9月26日(木)は蔵王カントリークラブにて山形JCじゃがいもゴルフクラブコンペを開催致します。我々現役メンバーにとって山形JCシニアクラブメンバーの皆様との交流は、これまでLOMが辿ってきた歴史や、今日に至るまでの経緯を知ることが出来る貴重な機会であると考えております。ご多用の折りかと存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。



会員拡大特別会議
議長
鈴木 純

会員拡大PR

本年の拡大テーマは「一致団結」です。私達は、今まで会員拡大活動に注力された方々の考えを継承し、よりLOM全体で会員を拡大できる方向へ舵取りしていかなければなりません。地方では人口減少が著しく、我々が住み暮らすやまがたも例外ではありません。外部環境が厳しくなればなるほど、会員拡大活動に力を注がなければ、LOMは衰退の一途を辿ってしまいます。今こそ一致団結し、共に多く同志を巻き込んでいきましょう！皆様からの新入会員候補者情報のご提供を改めてお願い申し上げます！



編集後記

日頃より山形青年会議所の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。手塚理事長の下、今年度の活動を始めて約半年となりますが、本誌にも掲載しておりますとおり、山形青年会議所は、明るい豊かな社会を実現するべく、活発な運動を展開しております。これもひとえに、関係諸団体の皆様や敬愛してやまない山形JCシニアクラブの先輩諸兄の皆様、そして、多くの市民の皆様のご理解とご協力の賜物と、厚く御礼を申し上げます。

さて、山形の風物詩である山形大花火大会の開催もいよいよ間近に迫って参りました。皆様の夏の思い出となる感動的な花火大会の実現に向けて、メンバー一丸となって準備に取り組んでおります。引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。